

宮野史也先生から ご参加される皆様へのメッセージ

「精神科の患者さんは少し苦手だ」と感じている内科医・研修医の方は少なくないかもしれません。しかし、身体症状の背後に精神的な課題が隠れているケースや、摂食症のように内科と精神科の緊密な連携が不可欠な疾患は日常診療に溢れています。本セッションでは、私が専門とする摂食症の診療を中心に、内科外来や病棟ですぐに役立つ「精神科医の視点」を分かりやすくお伝えします。「何を聴き、どう支えるか」という実践的なコツを掴んでいただくことで、皆さんの診療に新しい彩りを加える一助となれば幸いです。若手同士、肩肘張らずに楽しく学んでいきましょう。会場で皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。